

日本文化人類学会課題研究懇談会「応答の人類学」第13回研究会  
「人種主義再燃の同時代における文化人類学の役割」  
公開開催、入場無料、申込不要。どなたでも自由におこしてください。

日本文化人類学会課題研究懇談会「応答の人類学」は、学会50周年記念国際研究大会（IUAES2014 合同開催、幕張メッセ）の会期に合わせて、公開の研究会を開催します。

各地で再燃する、人種主義の動き。文化人類学は、その学問の歴史を通じて「反人種主義」を掲げ、文化相対主義を唱導する役割を担ってきました。学問として果たしてきた、このきわめて長期的な社会への応答のありかたに着目しながら、文化人類学の応答性を「長期的」「中期的」「短期的」の三つのタイムスパンによって分類、整理することを試みます。あわせて、同時代における文化人類学界が果たしうる役割について考えます。

日時：2014年5月16日（金）19:30～20:50

会場：「幕張会議室」中会議室（千葉市美浜区ひび野2-4 プレナ幕張6階）

- ・JR京葉線「海浜幕張」駅から徒歩1分
- ・IUAES会場（幕張メッセ国際会議場）から徒歩5分

アクセス：[http://www.makuhari-kaigishitsu.com/detail.html#detail\\_menu04](http://www.makuhari-kaigishitsu.com/detail.html#detail_menu04)

【話題提供】

亀井伸孝（愛知県立大学）

「文化人類学の三つの応答性：長期的、中期的、短期的な社会との対話」

飯嶋秀治（九州大学）

「同時代の喫緊課題に対する文化人類学の〈応答〉可能性の検討：事業報告と年次計画」

【お知らせ】

当日、先着10名様に、バナナを無料でプレゼントいたします。

バナナを食べながら、反人種主義の過去と現在について議論しましょう。

【参考サイト】ハフィントンポスト

「人種差別に反対、「バナナの輪」世界のサッカー選手に広がる ネイマールら賛同」

[http://www.huffingtonpost.jp/2014/04/30/banana\\_n\\_5237271.html](http://www.huffingtonpost.jp/2014/04/30/banana_n_5237271.html)



【連絡先】

日本文化人類学会課題研究懇談会「応答の人類学」事務局

outou.office@gmail.com

[http://www2.lit.kyushu-u.ac.jp/~com\\_reli/jasca\\_outou/](http://www2.lit.kyushu-u.ac.jp/~com_reli/jasca_outou/)